

## カタリナ子育て支援ひろば ぽけっと 9月の様子

### ☆おもちゃでおしゃべりタイム☆

9月11日月曜日 参加者 大人13人 子ども15人 『マカロニマラカス』

・容器を選んで小豆やマカロニを入れていきました。マカロニはいろんな形があり選ぶのもうきうきしてきます。「かわいいね。」「どれにする?」「ミッキー入れてみようか?」と親子の会話も弾みます。指でつまんで一粒ずつ真剣に入れていました。集中して入れるお友達姿がみられました。「小豆を入れると音がいいね!」入れすぎると音が低くなるなど発見もありました。キャップを閉じ表面には好きなシールやマスキングテープで飾り付けをしました。作りながらママたちは自然とおしゃべりが弾みました。作ったものをジャカジャカ振ったり転がしたりと遊びも様々でした。遊びはさらに広がって電車ごっこも始まりました。ママたちに見守られながらのびのびと遊びました。



### ☆えほんのひろば☆

9月14日木曜日 参加者 大人11人 子ども12人 『夏の思い出絵本』

・夏の絵本を用意しました。花火、虫、海、すいか…。中でも花火はお友達の印象に残ったようです。「花火大会は音が怖くてずっと泣いてました。」「眠いのを我慢して花火大会にいきました。」「手持ち花火は何歳ぐらいからできますか?」絵本の近くになんとか集まっていろいろな話をお聞きました。お話タイムは『はなび』の絵本を中心に数冊読みました。牛乳パックの打ち上げ花火、手持ち花火も登場します。お話を聞くのは好きなスタイルでかまいません。遊んでいたお友達も手を止めてじーと見てくれたようでした。好きな絵本を親子で手にとったり、実際に牛乳パック花火を飛ばしてみたりびっくりしたり、手持ちはなびを好きな色で作ったりして楽しみました。手持ちはなびのアレンジ遊びもご紹介しました。絵本から遊びへ、遊びから絵本へつながっていきます。お気に入りの絵本もお聞きました。



### ☆保健室訪問☆

9月21日木曜日 参加者 大人6人 子ども6人 ぽけっとで測定2人 (手形足形制作:親子14組)

・保健室訪問にははじめての1歳児さんも参加してくれました。保健室に行く途中にはお友達同士が手をつなぎお話しながら向かう姿がありました。緊張しているお友達をみて3歳児さんが自然と応援してくれていました。成長を感じ、嬉しくなる出来事でした。保健の先生の優しい声かけもあり和やかに測定することができました。いつもなら学内をお散歩するお友達も「ぽけっとで早く遊びたい!」と速やかに戻りました。成長の記録に手形・足形を記しました。今月はひつじのショーです。小さな手形足型の上に綿をおくのも親子で楽しんでしていました。手形・足型が見えるようにと頭の部分に綿を置くアイデアも見られました。ボランティアさんのお手伝いのおかげでゆったり過ごすことができました。



## ☆お誕生日会☆

9月29日月曜日 参加者 大人10人 子ども13人

・お誕生日のはがきを持ってお誕生月のお友達がやってきました。やってきたお友達の写真のパチリと撮って帰りにプレゼントします。手遊び歌『さかながはねて〜♪』でお誕生会がはじまりました。その後は恒例になったオムツケーキをお友達と飾りつけていきました。毎回大人気でケーキの周りはお友達で囲まれます。飾り付けが完成すると9月誕生日のお友達にメダルのプレゼントです。ママにお話を少し伺いました。みんなでお誕生日の歌を歌ってお祝いしました。今月の出し物は『だれのしっぽ?』でした。次々出てくる動物さんのしっぽにお友達は近くまで来て見ていました。今月の製作は『絵本ブックカバーのバック』です。好きなものをママと一緒に選びます。小さいの、大きいのいろんなバックができました。最後は読み聞かせておしまいです。大型絵本を楽しみました。



## ☆最近のぼけっと☆

・寝相アートにハーフバースデー(6ヶ月)バージョンが加わりました。3歳のお友達も同じポーズで写真を撮りました。子どもさんの成長を残してくださいね。既成のおもちゃだけでなく様々なもので遊ぶ様子が見られます。手作りおもちゃを気に入って遊んだり、布を巻いてドレスに見立てたり、お友達が読んでいる絵本と一緒に見たり、一列に並んで電車ごっこやバスごっこもしていました。大きなお友達について遊び方を教えてもらったり、ルールも教えてもらう姿も見られます。タッチが出来たお友達には周りにいるママたちがみんな手を上げて何度も何度も繰り返しタッチをしていていました。ダンボールハウスは度々ひろはに登場します。お絵かきをしたり、シールを貼ったりと、ここでもママたちは周りにいる子どもさんみんなに声をかけてくれていました。おもちゃの取り合いも起こります。ママたちは見守りながら子どもさんたちに声をかけてくれていました。「同じのが使いたいよね。」「こっちのおもちゃはどうか?」何度も繰り返ししながらだんだん譲りあい一緒に遊べるようになってきました。

